

平成 29 年度 研究所研究実績報告書

平成 30 年 3 月 31 日

学 長 殿

部門長名 関 根 郁 夫

研究所・部門の名称	教職研究
設 置 年 限	平成 27 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日
1. 研究の取組状況	
<p>(1) 教職にある本学卒業生・在学生を対象とする講習・研究の取組み</p> <p>① 就学前教育及び幼保小連携及び教員研修の充実に関する講習・研究</p> <p>ア, 講習 (厚労省や文科省の審議会の委員や幼児教育研究に従事した者を講師として招聘し, 日本の幼児教育の課題とその解決策についての講義) と研究協議を実施した。</p> <p>イ, 研究 (連携市の職員や実践者を招聘し, 経験年数に応じた教員研修の内容や方法について先行研究等をもとに研究協議) と授業力や組織運営力の向上策を取りまとめた。</p> <p>② 小中学校教員の資質向上、授業力の向上、教育方法の改善に関する講習・研究</p> <p>ア, 講習 (教員養成や育成に関する実践と研究を重ねてきた者を講師として招き、①教員が意欲と能力を最大発揮できる教育環境の整備、②バリアフリー教育を具体的に推進する方途の講義と演習を行い、参加者が正しく理念や原理を学び、実践に生かせる内容とした。</p> <p>イ, 研究 (プログラミング教育の実際と授業分析及び授業研究)</p> <p>(2) 本学の学生を対象とした研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングの実際 (本研究部門の予算で購入した物品を用いて実施) ・模擬授業の充実方策に関する実践的研究及び教材開発 	
2. 研究の成果・概要および公表実績・予定 (年月日、開催場所、方法等)	
<p>(1) 教職にある本学卒業生・在学生を対象とする講習・研究の取組み</p> <p>① 就学前教育及び幼保小連携に関する講習・研究</p> <p>ア, 講習 29 年 6 月 24 日, 29 年 10 月 21 日, 30 年 1 月 20 日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所; 本学 742 教室, 1028 教室 (理科室) ・方法; 講義・小集団討議法等。演習 (KJ 法、アンケート等の結果分析) <p>イ, 研究 (29 年 6 月から 29 年 9 月までの間、志木市立小学校、日野市立小学校等 5 校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方法; 意識調査 (アンケート及びインタビューにより結果をデータマイニング) <p>② 小中学校教員の資質向上、授業力の向上、教育方法の改善に関する講習・研究</p> <p>ア, 講習 (29 年 8 月 17 日, 29 年 8 月 22 日)</p> <p>研究会 (5 月 28 日 (金)、6 月 23 日 (金)、7 月 21 日 (金)、8 月 4 日 (金))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所; 本学 741 教室, 742 教室, 1028 教室 (理科室) ・方法; 講義, 演習 (教育環境の整備, バリアフリー教育の内容・方法、PC を用いてのプログラミングの実際、授業改善の方法、交渉力の向上策等) <p>イ, 研究 (29 年 6 月から 30 年 3 月までの間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所; 連携市 (公立) 小中学校, 本学 742 教室 ・方法; 小中学校における研究授業に参画し、授業分析を行い、授業の展開方法や発問の効果, 評価方法の改善策等を分析) ・教育課程編成に関する調査研究; 学校事故の予防や教科として位置づけられた道德教育の全体計画や年間指導計画の内容を分析 	
本報告書作成担当者 所属・氏名	連絡先内線番号
児童教育学科 堀竹 充	649